

2020-05-07 オリエンテーション挨拶

みなさん、こんにちは、武蔵PTA 2022（ニーゼロニーニー）会長の守山です。
これから1年間どうぞよろしくお願いいたします。

今年度のPTA活動に取り組むにあたりテーマ2022を設定しました。

1. 生徒への付加価値をもっと高めよう
2. 役員・委員・部員は楽しく取り組もう
3. 武蔵スタイルを作ろう

本日のこれからの選考に先立ち、これらについて少しお話します。

武蔵PTAはここにいるメンバーで大きいチームとして動いていきます。
1番目の生徒への付加価値について、チーム構成を見ながら確認してみます。

まず会報部と文化部と学年委員会があります。
この3チームが生徒に近いところにおいて「生徒への価値の提供」を実際に行うチームです。

PTAの会則にはPTAの目的が書かれています。
「生徒の教育の向上をはかり、その福祉を増進する」
ということと、
「会員相互の親睦と理解を深める」
です。

会報、文化、学年委員会はこの生徒に対する目的と、会員に対する目的を実際に行うチームです。
会員に対する活動は、家庭を経由して生徒に価値を提供します。

選考委員会、こちらは来年度2023の武蔵PTAを担うメンバーを集めるチームです。
活動結果が、今年の活動には影響しませんが、来年の活動には大きく影響する活動です。
どのような人をどうやって集めるかは本部役員2022が方針を打ち出し、2022の活動中に適宜見直していくこと
になります。

選考は人が相手の活動です。状況により計画に見直しが必要になります。
直接、生徒への付加価値を高めたり、会員相互の親睦と理解を深める活動ではありませんが、
会員にPTAのメッセージを伝え未来を託す重要なチームです。

また選考の仕組み自体を時代の変化に合わせたニューノーマルにそって整えていく取り組みも
必要となります。こちらも本部役員とともに取り組むことになります。

そして本部役員は会社でいえば管理部門、経営企画室、社長の機能を一手に引き受けるチームです。
PTAの方向性を示し、維持・改善をし、
会報部、文化部、学年委員会、選考委員会がスムーズに柔軟に活動できるように
足場を整えます。

このように、今回テーマに掲げた「生徒への付加価値をもっと高めよう」を行うのは、
後方に選考委員会、本部がいて、生徒のそばに会報、文化、学年委員会の体制です。
ぜひ積極的に活動を行い、休止・縮小されていた活動はウィズコロナ・ポストコロナの形で復活させてください。
ニューノーマルな活動の仕方は本部役員も支援します。例えば zoom を使った保護者懇親会のような新しい形
の活動があるかと思います。
今後お話していきましょう。

次に2つ目のテーマ「役員・委員・部員は楽しく取り組もう」です。ここにいる人で楽しく取り組もうと言い換えることができます。

生徒に資する活動をするためには、その活動を行っている人が生き生きとしているのがいいですね。辛いけど君たちのために自分を犠牲にしてやっています、という活動を生徒は欲しがりませんよね。会員同士で活動することになるので、お互い楽しくできるようにしましょう。

誰かに何かを強いる必要はありません。
困った時は周りの人や本部役員に相談してください。
直接会長に言ってもらうのでも構いません。
会長として全体性を見て適切な対応をします。
楽しさを犠牲にしてまでする活動はありません。

先程、会則で、「生徒の教育の向上をはかり、その福祉を増進する」と書かれていると言いましたが、私はここに、保護者の福祉も少し増進する、と入れたい気持ちです。
福祉とは、等しくもたらされるべき幸福のことを言います。
平等ってだけでなく、平等に幸福がもたらされるというのがいいと思っています。
最近の社会全般の流行りは、平等なのですが、それは平等に不毛、というのが多いと思っています。
平等に不毛ではなく、平等に幸福を、PTAでしたいと思っています。

本年度は、これまでの活動のフィードバックをふまえて、楽しいチーム活動ができるように本部役員も実践的に見直しに取り組みます。

本部役員2022のメンバーで正副委員長・部長はじめ委員会・部会のメンバーとスムーズに運営できるように、全面的に協力して活動を進めるという点で合意していますので、安心してください。
全体で一つのチームとして一緒に活動を進めていきましょう。

この話では具体的な例はほとんど出していないですが、
一点お伝えすると、今年度2022ではみんなでコミュニケーションツールの slack を使って行きたいと思います。
おっでご案内します。

もう一つ、PTAは組織として、本部、委員会、部会といった構成がありますが、
実際には、それぞれの長もメンバーもその役割をできるかどうか審査されたわけではありません。
お互い協力しあって、はじめて、楽しくできる組織だということをお伝えしておきます。

次に3つ目のテーマ「武蔵スタイルを作ろう」についてです。
武蔵のPTAを大切な場にしたいと思います。
今のところ、みなさん、ココがかけがえのない場とまでは思っていないですね。
ココに参加できて誇らしいとまでもそんなに思っていないですね。
これを1年かけてそう思えるようにみんなで変えていきたいと思っています。

大切な場になるとは、各々が言葉で大切だと説明できる、ということではなくて、
実感として大切と思っている状態です。
そのためには、武蔵のPTAにとって何が大切なのかを実践をとおして再発見する必要があるかと思っています。

1年間、活動する中で、みんなで意識していけば答えがでてくると思います。

まずは、みなさんそれぞれの持場で、何ができるんだろうか、こんなことしたら面白いんでない？
これって生徒にとって貴重なことだよ、何かしたいけれどこういうことは嫌だ、というのを話しながら活動に取り組んでいきましょう。

さて、テーマ2022 の3つのテーマについて話しました。

1. 生徒への付加価値をもっと高めよう
2. 役員・委員・部員は楽しく取り組もう
3. 武蔵スタイルを作ろう

これらに取り組みます。

2番は、インクルーシブを目指しましょう。

つまり、ここにいる全員が楽しく取り組めるようにするということです。

これが、これからの1年のPTA活動で、忘れずにみんなで大切にしていきたいことです。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。

お話しは以上です。